

No	山行区分	山行形態	タイトル	山 域	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
543	個人山行	岩登り		伊豆・箱根	湯河原幕岩	9/27	9/27	鶴川5:45=小田原=根府川7:24(合流)=幕岩8:00〜クライミング〜14:00終了=根府川=鶴川	
544	個人山行	ハイキング		八ヶ岳	天狗岳	10/2	10/3	10/2橋本駅北口=(中央高速等)=本沢入口10:15…12:35本沢温泉(幕宮) 10/3本沢温泉04:45…東天狗07:30…西天狗08:30…東天狗…根石岳09:30…箕冠山…10:50夏沢峠11:30…12:30本沢温泉13:35…15:00本沢入口=(中央高速等)=橋本	台風16号一過の晴天・好天に恵まれ、八ヶ岳の岩後歩きと北・中央・南アルプスや周囲の山々の眺望を楽しんだ。日本最高所の霧天風呂(天空の湯)は修復され、入浴可能・いい湯加減であった。夏沢峠にあるヒュッパ夏沢と山彦荘は、今シーズンの営業を終了していて、トイレも利用不可であった
545	個人山行	ハイキング		上越	巻機山	10/2	10/3	10/2相原=高尾山IC=塩沢石打IC=桜坂P(前泊)10/3桜坂P6:00…前巻機山…10:07後線分岐…巻機山…後線分岐11:07…前巻機山…15:30桜坂P=相原	2年ぶりの巻機山、晴天の中、中腹の素晴らしい紅葉と後線の草紅葉を楽しむことができた。避難小屋泊りは天候の都合で土曜日泊となり密が予想され、コロナのことを考えあきらめざるを得なかった。駐車場が整備されていて、前回行ったときはなかったきれいなトイレもあり、快適な仮泊地だった。
546	個人山行	ハイキング		日光・那須	鹿俣山、日光白根山	10/2	10/3	10/2愛甲石田=10:00玉原センターハウスP…10:30フナ平…11:50…12:15鹿俣山…13:26m地点(分岐)…13:40P=奥日光(泊)10/3宿泊先=9:00丸沼高原スキー場P(ロープウェイ)=9:30山頂駅…避難小屋(大日如来)分岐…七色平分岐…9:50白根山分岐…12:00白根山…避難小屋分岐…15:00山頂駅(ロープウェイ)=場駐車場=海老名	裾野が玉原スキー場のグレンデになっている鹿俣山(1,636m)。とても穏やかな山で初心者にはオススメの山。日光白根山は紅葉を期待したが2週間位早めだった。それでも緊急事態宣言が解除された晴天の週末であり、山頂の撮影スポットは順番待ちになっていた。
547	個人山行	ハイキング		東北	大朝日岳	10/2	10/4	10/2東京=大宮=山形駅(ワカ) =Asahi自然観コテージ泊 10/3Asahi自然観 =古寺鉱泉登山口6:10…小朝日岳10:20…12:20大朝日小屋12:50…13:00大朝日岳13:40…13:50大朝日小屋(泊) 10/4大朝日小屋6:00…小朝日岳8:00…9:35鳥原山…12:10古寺鉱泉登山口=山形駅=帰京	Asahi自然観は、山形県朝日町宿泊センターにて1,000円につき300円の割引あり(2022年3月まで)。小朝日岳から大朝日岳間辺の紅葉、山頂より佐渡島に沈む夕日、天の川に見える満天の星空、小屋前から眺めた日の出と、全てを満喫しました。大朝日小屋は一人一畳くらい位のスペースで泊まりました。
548	個人山行	ハイキング		陣馬・高尾	高尾山	10/3	10/3	町田=高尾山口7:20…稲荷山コース…9:00高尾山…奥高尾…6号路…11:00高尾山口	
549	個人山行	ハイキング		丹沢	高取山	10/3	10/3	鶴巻温泉7:15…善波峠…念仏山…10:05高取山10:40…念仏山…12:30弘法山13:10…14:20鶴巻温泉	親睦山行。のんびり歩きました。対策をしっかりとやっただけで蛙の洗礼は受けませんでした。
550	個人山行	ハイキング		丹沢	大山	10/3	10/3	鶴川=伊勢原=大山ケーブルBS09:15…大山ケーブル駅…阿夫利神社下社10:25…16丁目…11:50大山12:10…見晴台…14:25阿夫利神社下社=大山ケーブル駅…大山ケーブルBS=伊勢原=鶴川	非常事態宣言解除後初の休日の大山は、混雑なしでした。秋山日和を楽しめました。
551	個人山行	ハイキング		奥秩父	南天山	10/3	10/3	町田マツキヨ=中央道=雁坂みち=彩甲斐街道=鎌倉橋P:05…法印の滝…分岐…(沢コース)…11:45南天山…(尾根コース)…分岐…14:25鎌倉橋P=町田	いくつもの小滝やなめ滝のある鎌倉谷をなんども木橋で渡り返すと落差のある法印の滝に至りさらに沢コースと尾根コースの分岐に出会う。山頂への道は九十九曲の急登であるが登りきると青空と360度の景観が待っていた。
552	個人山行	ハイキング		陣馬・高尾	生藤山	10/3	10/3	橋本=鎌倉P=和田8:00…山の神…連行峰…生藤山11:00…三国山…12:30鎌倉休憩所…鎌倉P14:10=橋本	晴天の日曜日ではあったが、山行中出会ったのは10数人パーティーを思ったより少なかった。茅丸では丹沢山塊から道志、富士にかけての広々とした展望が、三国山では、権現、雨降山など西側の山々の景色があった。昼食地の県立鎌倉休憩所の水道施設は、沢の水を引いていると途中で水が濁って断水してしまったり、水を多めに持参したので支障はなかった。
553	個人山行	ハイキング		北アルプス	唐松岳	10/3	10/4	10/3町田=八王子=白馬=八方…ゴンドラリフト駅12:30…13:00八方池山荘13:30…14:25八方ケルン…14:30八方池分岐…八方池周遊…石神井ケルン…第一ケルン…15:40八方池山荘(泊)10/4八方池山荘5:35…丸山…8:50唐松分岐…9:20唐松岳…丸山…12:40八方池山荘ゴンドラリフト駅14:10…14:30白馬八方BT=白馬=町田	八方池山荘宿泊者は、37名/定員70名。2日間とも、今年3回目(八方池山荘従業員の話)の朝から夜までの全天候晴れのピークに恵まれ、八方池の周りには一周する程の老若男女がひしめく人々が見られた。又山頂では北アルプスの全ての山々を眺望が出来た。
554	個人山行	ハイキング		丹沢	大山	10/4	10/4	8:00ヤビツ峠=諸戸山林事務所そば(車デポ)…コンピラ尾根…大山13:00…イタツミ尾根…15:30ヤビツ峠=諸戸山林事務所	カンスコロバシ沢左岸尾根(コンピラ尾根)は爽やかな風が吹き抜けて気持ちよく歩けた。ナラ枯れの老木が多数目立ち残念な思いがする。ヤビツ峠バス停周辺でペットボトル・空き缶、頂上では置き忘れられたジャンプ・タオルなどのゴミ回収。
555	個人山行	ハイキング		北アルプス	瀧沢	10/4	10/6	10/4橋本=相模原IC=松本IC=沢渡大橋P=上高地BT10:40…14:30横尾山荘(泊) 10/5横尾山荘6:15…本谷橋…9:50瀧沢カール11:30…横尾山荘14:30…15:10徳澤園(泊) 10/6徳澤園8:30…明神池…11:15上高地=沢渡大橋P=相模原IC=橋本	3日間晴天に恵まれ、紅葉を楽しめた。登山者が多く何組ものツアーにも出会った。5日の瀧沢ヒュッパではBSNHKが撮影をしていた。ドローンも飛んでいた。17日に放送されるそう。
556	個人山行	ハイキング		上越	平標山	10/4	10/4	中央林間=愛川I/C=月夜野I/C=元橋9:40…13:15平標山13:45…平標山の家14:30…元橋16:26=月夜野I/C=中央林間	元橋の駐車場は有料(600円)で管理人が16時過ぎまでいた。出発時、熊がいるので熊鈴を使う様子を勧められた。松手山迄の急登は、快晴で暑かったが、後線ではさわやかな風もあり、秋の気配を感じながら紅葉を堪能した。平標山~平標山の家間の階段状の木道は、踏み外さない様注意して下った。
557	個人山行	ハイキング		富士・御坂	富士山(吉田口六合目)	10/5	10/5	自宅=吉田口登山馬返P6:15…佐藤小屋9:30…10:106合目…佐藤小屋…13:15P=自宅	6・7合目は紅葉の見頃で、さわやかな秋晴れに恵まれた1日だった。星籠荘から先は、通行止めが立てられていたが、脇からすり抜けて登る事が出来た。佐藤小屋から7合目は、ブルトナーで工事をしていた。
558	個人山行	ハイキング		東北	八幡平・兜明神岳	10/5	10/6	10/5東京=盛岡(八幡平自然散策バス)=八幡平レストハウスBS11:15…12:00八幡平…ガマ沼展望台…見返り峠…12:35レストハウスBS=盛岡(泊) 10/6盛岡=区界BS8:25…ウォーキングセンター…10:25岩手山…兜山荘…11:50兜明神岳…ウォーキングセンター…12:45区界BS=盛岡=東京	1日目:濃霧で視界悪く八幡平の周遊はせずにガマ沼でレストハウスBSに戻った。バス時刻まで藤七温泉の野趣溢れる露天風呂につかった。2日目:未明に発生したM5.9の地震により乗車予定の列車が運休となり七時雨山へは行けず目的地をバスで行ける区界(くさかい)高原、岩手山と兜明神岳に変更した(連絡済)。山頂は岩場であるが登山道は広葉樹林や白樺林と草原の中にありゆったりと歩いた。

No	山行区分	山行形態	タイトル	山 域	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
559	個人山行	ハイキング		日光・那須	太郎山	10/6	10/7	10/6愛甲石田=厚木西IC=日光清滝IC=山王峠10:50…(切込湖・刈込湖周辺散策)…山王峠=湯元散策16:00=光徳P(泊) 10/7光徳駐車場=太郎山登山口5:50…山王帽子山7:05…ハガタテ難分岐…小太郎山9:10…太郎山10:10…小太郎山11:30…山王帽子山12:30…登山口13:30=清滝IC=愛甲石田	山王峠から切込湖・刈込湖への(湯元光徳線歩道)は三ツ岳の噴火によってできた地形で紅葉の始まった周囲の山容を眺めながら気持ちよく歩けた。2日目、小太郎山から太郎山へは急に岩稜歩行のヤセ尾根が現れ小岩峰(剣ヶ峰)からの降りは三点指示で少し緊張した。帰路は巻き道があったので問題なく通過。歩程中は2パーティーのみ出会った静かな山行だった。
560	個人山行	ハイキング		陣馬・高尾	陣馬山	10/6	10/6	成瀬=相模湖駅8:00…八坂神社…子孫山ノ頭…9:40孫山…矢ノ音…11:25明王峠…12:15陣馬山…13:00尾尾根コース…14:20陣馬登山口…14:40藤野駅	八坂神社からの登り口が笹に覆われ見つけるのに時間がかかった。座標と地図をにらめっこしようやく発見。勉強になった。
561	個人山行	ハイキング		その他	多摩丘陵	10/7	10/7	鶴川駅=鶴川団地9:15…給水場…東光寺…別所…閑屋の切り通し…11:45小野路里山交流館12:30…六地藏、牛舎…見晴らし広場…奈良ばい谷戸…小野城址…14:30浅間神社…15:00小野路=鶴川駅	散策路の野草、草の実、樹木の実など沢山の種類を確認できた。あいにく富士山は眺めなかったが、尾根からの里山の景色を楽しんだ。
562	個人山行	ハイキング		奥多摩	棒ノ折山	10/8	10/8	立川=軍畑7:45…高水山9:15…岩茸山10:00…黒山11:20…棒ノ折山12:15…清東橋13:30=川井駅	雨上がりであったため滑らないよう注意して歩く。特に棒ノ折の下り。他特になし。
563	個人山行	ハイキング		丹沢	大山	10/8	10/8	町田=秦野=ヤビツ峠9:30…11:00大山12:30…雷ノ峰…下社…大山駅	
564	個人山行	ハイキング		北アルプス	旧日電歩道	10/8	10/10	10/8都庁前23:00=(アルペン号) 10/9扇沢=黒部ダム6:45…内蔵助谷合7:55…十字峠12:00…14:45阿曾原温泉小屋(宿) 10/10阿曾原温泉小屋5:45…11:15樺平=宇奈月=橋本	この夏に鷲羽岳-赤牛岳-奥黒部-黒部ダムを歩き、今回は黒部ダム-阿曾原温泉-樺平まで、黒部川を源流から下流まで歩きました。阿曾原温泉小屋は9月初めには今シーズン一杯すでに満室でツェルト小屋にしましたが、テン場は超過密でした。道の整備はしっかりしていて、関電には頭が下がります。いつの日か上の廊下を!!
565	個人山行	ハイキング		上信越	秋山郷。高社山	10/8	10/9	10/8日生ビル前 6:00 =塩沢石打一秋山郷=見倉橋(スタッチ) 里山風景 切明温泉 =16:30ロッジ薪 泊 10/9宿7:40分=カヤノ高原 周回=11:30 薪にて新そば 13:00=帰京 19:00解散	秋山郷の秘境 はすばらしい。9日雨模様のため カヤノ高原に変更した。しっとりした中の紅葉 プナ林を堪能できとても満足しました。
566	個人山行	ハイキング		上信越	火打山、妙高山	10/8	10/10	10/8町田=赤倉温泉 10/9赤倉温泉=笹ヶ峰駐車場5:51…笹ヶ峰登山口…黒沢橋7:09…富士見平分岐9:06…9:59黒沢池ヒュッテ(荷物デポ) 10:17…高谷池11:24…天狗ノ庭…火打山13:17…天狗ノ庭…高谷池ヒュッテ15:02…16:00黒沢池ヒュッテ(泊) 10/10黒沢池ヒュッテ5:27…大倉乗越…大助池分岐7:17…妙高山(北峰) 8:47…妙高山9:01…妙高山(北峰)…長助池分岐11:07…大倉乗越…12:44黒沢池ヒュッテ(荷物回収&テント撤収) 12:51…富士見平分岐13:45…黒沢橋…15:55笹ヶ峰登山口	ずっと行きたいと切望していた火打山、妙高山に行ってきました。火打山は一日曇りで、山頂での展望は望めませんでしたが、黒沢池周辺の紅葉は素晴らしい。とくにダケカンバの黄葉と白く浮き立つ幹が絵のようにメルヘンチックな景観で癒されました。翌日の妙高山は岩場の急登に苦労しましたが、朝から快晴で、山頂からは北アルプスも見渡せ素晴らしい景色を堪能できました。唯一残念だったのは宿泊した黒沢池ヒュッテ。夕食はなかなか質素で、販売されているペットボトル飲料、山パジャともに高谷池ヒュッテより割高で、…。小屋、テント場共にチェックインは15時からで、狭いテント場は場所を確保できず、結局テント泊予定だったメンバーも小屋泊に変更となりました。
567	ハイキング企画部山行	ハイキング	◎縦走を目指した山行	日光・那須	戦場ヶ原	10/9	10/10	10/9浅草=東武日光=(バス)=光徳温泉11:20…山王峠…14:30刈込湖…登山口…15:40日光湯元キャンプ場 10/10日光湯元キャンプ場8:00…湯ノ湖…湯滝…戦場ヶ原…赤沼10:45=(バス)=11:15千手ヶ浜…(中瀬寺湖畔)…13:10電頭の高…13:30葛蒲が浜遊覧船発着所=中瀬寺温泉=東武日光=浅草	9日、10日も曇り予報で、午後から軽い霧雨状態となったが、山行に影響するほどではなかった。ただし、9日夜は降雪予報もあり、テント泊の参加者がツェルト泊のため旅館に変更した。奥日光の紅葉名所と日光3滝(湯滝、電頭の高、華厳の高)を同日に制覇できたが、ピークハントでなく滝ハントの山行ができた。日光湯元キャンプ場は予約なし当日受付で、日光白根山へのベースキャンプとして使えることを確認できた。
568	個人山行	ハイキング		日光・那須	那須岳	10/9	10/9	相模原=高尾山IC=那須IC=峠の茶屋P6:45…茶臼岳8:15…硫黄鉱山跡…牛ヶ首9:00…9:25姥ヶ平10:00…峠の茶屋P11:05=各宅	紅葉シーズン真っ盛りで登山者も多かったが、天気は下り坂の予報で前から雨模様となり朝日岳、三本槍岳方面はガスに覆われたことから、三本槍岳往復は取りやめ、比較的視界が良かった姥ヶ平に立ち寄り、行程を短縮して那須の紅葉を楽しんだ。
569	個人山行	ハイキング		東北	月山	10/9	10/10	10/9山形=西川BS…西川IC=月山姥沢9:35…リフト下駅9:45=リフト上駅10:05…牛首…11:05月山11:25…千本桜…清川橋…16:15念仏ヶ原避難小屋(泊) 10/10小屋5:45…念仏ヶ原散策…小屋6:05…小岳…大森山西暗部…11:00肘折登山口…11:55肘折温泉=新庄=東京	紺碧の空の下、月山山頂は多くの登山者で賑わっていた。養ノ河原の紅葉の中に点在する岩々。異様な山容に息を呑む。一変してどこまでも緑な山並みの紅葉、歩き難い岩場、滑る急坂の連続で気が抜けなかったが、余りある充実感を味わえたコース。出会った登山者独り、避難小屋の雪開きのために上がった3人の方々と出会い小屋使用のお礼をする。
570	個人山行	ハイキング		九州	普賢岳	10/9	10/10	10/9上諏訪駅=諏早駅=(レンタカー)=宿(雲仙温泉、泊) 10/10宿=仁田峠P8:40=展望台…妙見神社…妙見岳…国見岳分岐…紅葉茶屋…10:00普賢岳10:20…紅葉茶屋…11:20仁田峠 P=諏早駅	仁田峠駐車場への循環道路は舗装されているが一方通行で、朝8時まで閉鎖されており、自然保護維持金として100円を徴収している。今や最高峰となった平成新山は噴煙をあげており、現在は登山禁止。普賢岳からは、眼前に平成新山の溶岩ドームが開け、橋湾の広がり、熊本平野、天草諸島、長崎など素晴らしい360度の展望があり、低山ながら洋上山岳の趣ある200名山である。山頂であったのは1名のみ。登山客は、カメラ撮影に余念がない。
571	個人山行	ハイキング		丹沢	弘法山	10/9	10/9	秦野駅12:07…12:55権現山13:25…弘法山13:40…吾妻山14:40…15:03鶴巻温泉駅	天気が比較的良好い割にはハイキング者はそれほど多くなかった。ハイカーのマスク着用率は7割ほどで、多くの人がマスクをしながら歩いていた。
572	個人山行	ハイキング		上信越	浅間山	10/9	10/10	10/9甲斐小泉=浅間温泉キャンプ場(幕営) 10/10キャンプ場06:20…火山館…避難壕…09:25前掛山 無線運用11:30…13:35キャンプ場=16:40甲斐小泉	風の強い山頂は人が一杯。風が強く機材のセットに苦労したが、昼前にバッテリー切れで早々に下山となった。浅間温泉は良い温泉だが、オートキャンプ場はちょっと狭い感じもした。

No	山行区分	山行形態	タイトル	山 域	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
573	個人山行	岩登り	紅葉の奥 秩父で久 しぶりの クライミ ング	奥武蔵	日和田山	10/9	10/9	10/9 セブンイレブン日高高麗本郷店7:10 = 日和田山登山口駐車場…日和田山9:00(岩トレ) 14:00 …日和田山展望14:20…日和田山登山口駐車場14:50 解散	夜中に雨が降ったようで道も木の葉も濡れていた。9時前に岩場に着いたが既に男岩の右側に数名、女岩では講習会なのか10名以上の人数がいたので、男岩の左側でトップロープで練習開始(左側は私にはレベルが高過ぎほぼビレーに徹する)。昼食後は、少し堅岩での確保練習を行い、男岩右側で混んでるところを他パーティーと順番で数回登り、14時前に切り上げました。今年は岩を全くやっていたなかったので、握力腕力が全く欠けている気づきになりました。
574	個人山行	ハイキン グ		中央沿線	扇山・百蔵山	10/10	10/10	鳥沢駅=梨の木平BS…扇山10:20…12:15百蔵山12:45…下山口13:45	ガスの中を登っていくと、頂上は晴れていて大勢の人達が食事をしていました。大月市内は良く見えたが、富士山は隠れていた。梨の木平登山口には、トイレと水場がありました。
575	個人山行	ハイキン グ		八ヶ岳	美し森山	10/10	10/10	町田=中央道長坂IC=8:45美し森P…美し森9:15…羽衣池…賽の河原…12:30首山12:50…賽の河原…15:30美し森P=町田	鮮やかな紅葉の中、山頂目指して登りましたが、午後は細かな雨の下山になりました。
576	個人山行	ハイキン グ		奥多摩	浅間嶺	10/10	10/10	武蔵五日市=09:50上川乗…12:00浅間嶺…峠の茶屋…15:15弘沢入口BS=武蔵五日市=町田	浅間嶺は栗・どんぐり不作、リンドウは例年になく多い、ぼつんと一軒家実習子では、囲炉裏にまきの火入りしてもらい、400年前にタイムスリップ
577	個人山行	ハイキン グ		東北	会津朝日岳、セツ岳	10/10	10/11	10/9愛甲石田=厚木西IC=西那須野塩原=南会津=只見(泊)…10/10赤倉沢登山口6:30…三吉ミチギ(水場) 7:40…人見の松…峠の高手(1430m)9:50…熊の平避難小屋10:40…頂上12:10…避難小屋…峠の高手14:30…三吉ミチギ…登山口17:00=道の駅「番屋」泊 10/11道の駅「番屋」=6:00会津高原たかつえスキー場…七ヶ岳9:00…駐車場11:30=西那須野塩原IC=愛甲石田	2日間とも天候に恵まれ頂上では日光連山、榎後の山々等360度の素晴らしい展望が得られた。「頂上まで0.5km」の表示から先は長い岩稜歩行で注意が必要。登山道は粘土質で滑りやすくなる下山には思いのほか時間が掛かった。セツ岳へのアプローチ(スキー場のゲレンデ)は遮るものがない直射日光でとても暑かった。次回は黒森沢からの周回コースを歩きたいと思います。
578	ハイキン グ企画部 山行	ハイキン グ	③誕生月 山行	丹沢	霧尾山・八菅山	10/12	10/12	町田=厚木=霧尾山地行バス8:10…天覧公園…展望台…10:00霧尾山…11:00八菅山…八菅橋…14:40一本松バス	短距離のこのコースは、コロナ禍の運動不足には適していると思う。曇り空の展望台からは、横浜のタワーが薄っすらと感ずることができた。桜の木が多かった為、春にお花見や花を観察しながらも良いのではないかと、参加者の中からの感想があった。
579	個人山行	ハイキン グ		東北	飯豊山	10/13	10/15	10/13長岡駅=(車)=和彩館(泊) 10/14和彩館=御沢登山口6:00…10:40三国小屋…13:15切合小屋(泊) 10/15切合小屋4:50…本山小屋…飯豊山7:50…切合小屋…12:30三国岳…15:50御沢登山口	16日の天気予報が雨だったので大日岳は諦め一日早く下山しました。お天気はまずまずで紅葉はもう終わっていると思ったのですがまだまだ残り残っていた確感でした。御沢登山口に下山できた時はかなり疲れてボロボロ状態でした。
580	個人山行	ハイキン グ		上州	赤城山(黒檜山)	10/14	10/14	愛甲石田=前橋IC=黒檜山登山口10:20…猫岩…赤城山(黒檜山)12:30…天空の広場…駒ヶ岳14:10…駐車場15:20=前橋IC=愛甲石田	前日までの降雨と寒さが変わり、スッキリと晴れ渡った登山道からは絵に描いたような素晴らしい青空と紅葉の赤城山、大沼、小沼を眺めて歩けた。大沼にはたくさんのフカサギの魚影が見られ、アオサギやシロサギも休憩していた。
581	個人山行	ハイキン グ		富士・御坂	富士山(五合目)	10/14	10/15	10/14高速バス河口湖=一合目天神峠9:30…(精進口登山道)…二合目…13:45奥庭荘…奥庭…御庭…御中道(14:50折り返し)…15:30奥庭荘(泊) 10/15奥庭荘7:45…御中道…スバルライン五合目…(吉田口遊歩道)…馬返し…15:00中の茶屋=富士山駅	余りにも素晴らしい2日間でした。初日月光の赤富士(稀に見る赤富士のようです)、日没、月と土星・木星の競演、星空。奥庭荘ご主人の計りで大満足。翌朝は5時起床。前日案内して下さったポイントで日の出待ち、更に展望台まで急ぎ行く。雲海上に連なる山並みに影富士が映し出されてきました。唐松の黄葉も進んでいました。
582	個人山行	ハイキン グ		東北	蔵王山	10/14	10/16	10/14 自宅=蔵王温泉 10/15蔵王温泉9:00…ワサ小屋跡…12:20熊野岳…12:50刈田岳13:30…熊野岳避難小屋…15:00地蔵山山頂駅=蔵王温泉=道の駅米沢(車中泊) 10/16道の駅米沢=自宅	ワサ小屋跡から馬の背稜線は風強さ露の為、視界不良ですが霧の切れ間から御釜を確認できました。刈田岳はマイカーによる観光客で賑わっていました。紅葉は僅かです。
583	個人山行	ハイキン グ		中央沿線	能岳	10/15	10/15	成瀬=上野原駅8:05…新町…8:45根本山…秋葉山…10:40八重山…11:00能岳…向風…12:00山風呂…虎丸山…13:00大小路山…山梨神社…13:25新井2丁目…14:10上野原駅	今回は上野原駅からバスを使わず全て歩きで全行程を通した。例によって座標を確認しながらの行程。問題なく歩けた。
584	個人山行	ハイキン グ		丹沢	仏果山	10/15	10/15	本厚木=野外センター前8:06…高取山10:30…11:50仏果山12:30…土山峠15:10=本厚木	仏果山から土山峠への道痩せ根根で岩が多く気をつけながら歩く。天気に恵まれ心地よい山行であった。
585	個人山行	ハイキン グ		北アルプス	上高地、乗鞍岳	10/15	10/16	10/15町田=中央道=松本=きわんど=大正池11:00…上高地13:30…明神池14:45…明神…上高地15:50=沢渡=乗鞍高原(泊) 10/16乗鞍高原=曇平9:00=乗鞍高原10:00=松本=中央道=町田	上高地、乗鞍高原の秋色は皆無でした。乗鞍は天候が悪くなり中止しました。
586	個人山行	ハイキン グ		八ヶ岳	蓼科山	10/15	10/15	海老名=海老名IC=諏訪IC=10:30蓼科山登山口P…13:30蓼科山頂ヒュッテ…山頂…(往路を戻る)…16:30登山口=海老名	登り一辺倒の山だが、天候に恵まれ辿り着いた山頂は360°の大展望。一年を通じて日帰り登れる人気の山。平日にも拘らず駐車場一杯だった。
587	個人山行	ハイキン グ		北アルプス	燕岳	10/15	10/16	10/15小田急相模原=町田=八王子=松本=穂高=中房温泉登山口11:25…15:25燕山荘(泊) 10/16燕山荘6:40…燕岳7:15…北燕岳7:35…燕岳…8:30燕山荘9:40…中房温泉…16:00有明荘=自宅	北アルプスは南西風が強く、合戦小屋のお汁粉が温かく美味しかった。テント場のトイレ改修の資材運搬のためテント場と合戦小屋間をヘリが何度も往復する珍しい姿を見た。ご来光は日曜の天候の悪化を物語るサントイッチ雲が上下とも赤く染まりめったに見る事の出来ない見事に美しい光景であった。山頂は風が強かったが、鹿島槍、鉾、八ヶ岳、富士山など展望を楽しんだ。小屋前でMさんパーティーに出会った。下山後の中房温泉の牛肉まん、小籠包が手頃なサイズで美味しかった。ソフトクリームは巨大。
588	個人山行	ハイキン グ		北アルプス	燕岳	10/15	10/16	10/15相原=高尾山IC=安曇野IC=中房温泉登山者用P(仮眠) 10/16登山者用第1P4:55…中房温泉登山口…合戦小屋8:35…9:30燕山荘9:50…燕岳10:25…10:55燕山荘11:30…合戦小屋12:10…中房温泉登山口…登山者用P14:15=相原	燕山荘までの東面の合戦根根は急登を一汗かいて登ったが、燕山荘から燕岳への稜線に上がる冷たい強い西風が吹き付け防寒手袋をつける。晩秋の暖かい日だまりと初冬の季節感が混在した山行となった。

No	山行区分	山行形態	タイトル	山 城	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
589	個人山行	岩登り		奥秩父	小川山	10/15	10/16	10/15 廻り目平周辺でクライミング マルチルート(野猿返し9:30~15:00) 廻り目平キャンプ場(泊) 10/16 廻り目平周辺でクライミング マルチルート(大笹宅)、ワイドクラックの練習11:00~15:00=帰宅	久しぶりの小川山、マルチルートに登った、野猿返しは7Pナチュラルプロテクションのルート、高度感のあるリッジ登り、ロケーションが最高。川の渡渉が冷たい。二日目は殿塚岩の大笹宅4Pこちらにもナチュラルプロテクションのルート、アプローチと最後の2組だけ。車1台で来ていると駐車している所まで歩かなければならないことが原因と思われる。金山へ向かう急斜面でロープに捕まって固まっている若者の1人がいた。
590	個人山行	ハイキング		丹沢	塔ノ岳(花立山荘)	10/16	10/16	鶴川=渋沢=大倉BS07:57...見晴茶屋...堀山の家09:50...10:37花立山荘11:15...見晴茶屋12:40...13:20大倉BS=渋沢=鶴川	山頂が曇り予報で実施しましたが、あいにくの雨になりました。トレーニング山行でしたので、山頂はあらかじめ大倉から1000m登った花立で下山しました。別件ですが、「大倉高原デントサイト」の開発が楽しみです。
591	個人山行	ハイキング		伊豆・箱根	湯坂路	10/16	10/16	小涌谷駅10:30...千丈ノ滝...12:00浅間山12:35...(湯坂路) ...15:55箱根湯本駅	クリーンハイクを兼ねて、ゴミ拾いをしながらも、予報通り12時頃から小雨となり傘を差しての歩行となった。マルバフジバカマ、シロオモナ、タテヤマギク、リュウノウギク、ノコンギクなど見分けが難しいと実感。
592	個人山行	ハイキング		富士・御坂	十二ヶ岳	10/16	10/16	町田=大月=河口湖=(タクシー)=文化洞トンネル手前(毛無山登山口)8:45...毛無山10:20...11:45十二ヶ岳12:15...金山...鬼ヶ岳...雪頭ヶ岳...14:50根場民宿=(タクシー)=河口湖=大月=八王子	十二ヶ岳山頂は若者のパーティーが多かったが、金山〜雪ヶ岳へのパーティーは我々を含めて2組だけ。車1台で来ていると駐車している所まで歩かなければならないことが原因と思われる。金山へ向かう急斜面でロープに捕まって固まっている若者の1人がいた。
593	個人山行	ハイキング		奥秩父	秩父御岳山	10/16	10/16	町田=道の駅大滝温泉9:15...9:30普賢神社...普賢トンネル...11:40御岳山12:10...杉の峠...14:40道の駅駐車場=町田	霧で山頂展望を見ることは出来ませんでした。変化のあるコースを楽しみました。
594	個人山行	ハイキング		南アルプス	篠井山	10/16	10/16	相模大野=(東名高速等)=篠井山奥山登山口10:05...渡場の頭...12:00篠井山12:55...渡場の頭...14:20篠井山温泉登山口=(東名高速等)=橋本	晴れたり降ったり変わりやすい天候で山頂では望が得られず、また歩行中は蒸し暑かった。出会った登山者は、2名だけと静かな山行であった。地盤は緩く、幅は細く、傾斜したルートで連続で、滑りやすい丸太橋も多く歩きにくかった。
595	個人山行	ハイキング		東北	一切経山	10/16	10/17	10/16大宮=福島=浄土平VC 10:00...一切経山11:30...12:20鎌沼分岐...13:10浄土平VC=ペンションマーベリック(泊) 10/17ペンションマーベリック=松原湖畔探勝路入口8:50...松原湖畔トレッキング...10:00サイトステーション=郡山=(帰京)	強風と小雨で、まったく景色は見えなかったが、一切経山から鎌沼を周遊した。悪天候にも関わらず、紅葉狩りで多くの登山者がいた。
596	個人山行	ハイキング		奥武蔵	棒ノ折山	10/16	10/16	東飯能=名栗湖入口9:26...白谷沢登山口...白谷沢...岩葦石...権次入峠...13:22棒ノ折山13:52...岩葦石...滝ノ平尾根...17:21名栗湖入口=東飯能=秦野	滝ノ平尾根は、一部不明瞭箇所があった。丸太階段は破損箇所が多く利用禁止になっていたため、登山道の傷みが懸念された。
597	都連山行	ハイキング		陣馬・高尾	陣馬山	10/17	10/17	町田=八王子=高尾=高尾山口=和田峠9:10...9:30陣馬山=明王峠...14:40陣馬山...15:00和田峠=相模湖駅=八王子=町田	雨模様のため、都合により13名不参加となったが、15時頃には雨も上がり、悪路の中全員アクシデントも無く無事下山出来た。
598	個人山行	ハイキング		丹沢	聖峰・高取山	10/18	10/18	伊勢原=保国寺9:00...9:50聖峰...10:50高取山...P454...P340...伊勢原清掃工場...14:30坪ノ内14:46...14:55鶴巻温泉	楽しい山登り教室の下見をしてきました。途中何度か迷ったり、敬遠したり、途中でストックを落としたりで大変だったのですが、怪我もなく下山できました。途中ゴミ拾い、高取山ベンチ周辺空、き缶その他のプラスチックごみ。P454周辺、空き缶ゴルフボール他。合計400gしてきました。
599	個人山行	ハイキング		丹沢	鍋割山	10/20	10/20	渋沢=大倉7:59...西山林道...二俣...小丸尾根...小丸...13:02鍋割山...後沢乗越...二俣...16:10大倉=渋沢	大島から利島、蛭ヶ岳から檜洞丸、そして冠雪の富士の横には南アルプスの眺望。リンドウの花が目立ちました。ごみは、マスク1枚、手袋片方、個装袋4枚などの可燃物100g重、空き缶1個20g重。
600	自然保護部山行	ハイキング		その他	多摩丘陵、小野路	10/20	10/20	鶴川=鶴川団地10:00...給水場...東光寺...別所...閑屋の切り通し...12:00小野路里山交流館12:30...六地藏、牛舎...見晴らし広場...奈良ばい谷戸...小野城址...浅間神社...14:50小野神社前=鶴川	秋晴れのなか、鶴川の尾根からは真っ白の富士山が見え、秋の名残のナンテンハギの花やコバノガマズミの実が色鮮やかだった。奈良ばいでは稲刈りをしており、ソリネソウの実が弾ける様子やタスキマメを観察した。前半は里や生活道のためか、ゴミが多く時間をとられた。可燃物4.74kg、不燃物1.95kg、マスク7枚
601	ハイキング企画部山行	ハイキング	⑤東京近郊の山	奥多摩	川苔山	10/20	10/20	八王子=拝島=古里8:45...赤杭山11:00...エビ小屋山...川苔山13:35...船井戸...大根ノ山ノ神...16:20鳩ノ巣=八王子	クリーンハイク期間ということで、腕章をザックにピン止めて、手には軍手をはめて登りましたが、スティックタイプのインスタントコーヒーのから袋一つのみという成果でした。
602	個人山行	ハイキング		丹沢	三ノ塔	10/21	10/21	町田=秦野=(バス)=ヤビツ峠9:10...富士見橋...11:00三ノ塔...三ノ塔尾根...牛首...14:05大倉=町田	ヤビツ峠へ登山口まではたばこの吸い殻と胎の袋、登山道にはマスク5枚、タオル2枚の他、胎の袋・レシート・ビニール袋・ガラスの破片・プラスチックの玩具・ビールの空き缶等が落ちていた。いつもは気が付かず歩いてきたのだと思った。ごみを拾いながら歩いたので足元ばかり見て、ほとんど景色はみなかった。ご苦労様と声をかけて下さる方がいた。
603	個人山行	ハイキング		丹沢	大山	10/21	10/21	秦野=ヤビツ峠9:15...イタツミ尾根...11:03大山山頂11:35...12:40唐沢峠...15:12広沢寺温泉入口=本厚木	リンドウやリュウノウギクが咲き、花の季節の終わりを感じた。マスク5枚を含む可燃物590g重、空き缶など不燃物720g重のゴミを回収。
604	個人山行	ハイキング		丹沢	大山	10/21	10/21	町田=秦野=養毛0805...ヤビツ峠...1105大山1135...見晴台...阿夫利神社下社1335...1415ケーブル駅=伊勢原=町田	養毛-ヤビツ峠間は歩いたことがないので11月21日の誕生月山行の下見をした。全コース、問題なし。クリーンハイク(ヤビツ峠-大山は安田さんたちと歩く):可燃ごみ120g、不燃ごみ330g
605	個人山行	ハイキング		丹沢	鍋割山	10/21	10/21	町田=新松田=寄BS7:55...土佐原...9:45:50...栗ノ木洞10:20...後沢乗越...12:00鍋割山12:30...小丸尾根分岐...小丸尾根...二俣...16:20大倉BS	前日の北風はなく、こもれびの日差しが心地よかった。栗ノ木洞の100mほどの下降道は荒れていた。鍋割山頂では雨雲の下で小雨があったが、小丸分岐では、日差しが戻り、ブナの黄色の葉を引き立てていた。小丸尾根は、危険箇所はテープがあり、道迷いなく下ることができた。二つの尾根ともゴミは、胎の袋1個のみであった。

No	山行区分	山行形態	タイトル	山 域	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
606	個人山行	ハイキング		日光・那須	那須連峰	10/21	10/22	10/21那須塩原＝(バス)＝山麓駅10:40…峰ノ茶屋跡…12:30茶臼岳…14:00三斗小屋煙草屋旅館(泊) 10/22宿7:00…大峠…9:40大峠分岐…10:00三本槍岳…11:10朝日岳…峰ノ茶屋跡…12:55山麓駅BS＝(バス)＝那須塩原	冷え込みは想定していましたが・・・那須連峰は雪山でした。二日目の朝は晴れたので、大峠～三本槍岳～朝日岳への稜線を気持ちよく歩きました。黒い山肌に張り付く白い雪、緑に張り付く霧水(?)のコントラストがきれいでした。
607	個人山行	ハイキング		上州	荒船山	10/23	10/23	中央林間＝相模原愛川IC＝下仁田IC＝内山登山口10:00…相沢分岐…12:20経塚山(荒船山)12:40…経塚入口…相沢分岐…15:10登山口	遠めで見る荒船山は岩盤の間に見えるが 樹林帯の山である。クリーンハイク月間として プラ、空き缶など500g拾って来ました!
608	個人山行	ハイキング		奥多摩	雲取山・三峯神社	10/23	10/24	10/23町田＝八王子＝奥多摩＝鴨沢9:30…堂所…ブナ坂…雲取山15:25…15:50雲取山荘(泊) 10/24雲取山荘6:35…白岩山8:15…地蔵峠…12:05三峯神社＝西武秩父駅＝町田	快晴の下、参加者の足並みもそよい、充実した2日間の山歩きを楽しんだ。小屋、テント場ともに満員状態。また、三峯神社から秩父駅へのバスは、道路混雑のため30分以上発車が遅れ、立ったままの乗客もいる混み具合。秩父駅施設の食事コーナーも、結構な混み具合。コロナ感染者減少状況の中、総じて入出は多かったように思える。
609	個人山行	ハイキング		東北	磐梯山	10/23	10/24	10/23大宮＝郡山＝(レンタカー)＝ホテル(泊) 10/24ホテル＝八台登山口(レンタカーデポ)＝裏磐梯スキー場登山口(ペンションの車で移動)8:00…(火口原ルート)…噴気孔分岐…11:00弘法清水…11:50磐梯山12:10…15:00八台登山口＝郡山＝新宿	磐梯山火口原ルートは荒々しい噴火口を見上げながら登る。変化にとんだ素晴らしいコース。昭文社の地図ではガレ場の直登部が破線になっていますが、鉄柵をつまめるようになっていて、気をつければ安全に通過できる。クリーンハイク期間なので腕章をつけ、ごみ袋を持って歩いたが、登山道にはごみ一つ落ちていなかった。<シャレー裏磐梯>は登山口まで送迎をしてくれて、登山者に優しいペンション。
610	個人山行	ハイキング		八ヶ岳	天狗岳	10/23	10/24	10/23長津田＝みどり池P12:20…13:40しらびそ小屋…15:15本沢温泉(泊) 10/24本沢温泉6:30…8:30東天狗…9:10西天狗…14:00みどり池駐車場	行き中央高速の事故渋滞のため駐車場到着が2時間半遅れとなってしまったが本沢温泉までだったので問題なく歩けた。天狗岳は雪景色で雲一つない青空と雪の八ヶ岳の山々が綺麗でした。今年初のチェーンスパイクをはいでの登山になりました。
611	個人山行	ハイキング		奥秩父	鶏冠山	10/23	10/24	10/23町田＝愛川IC＝一宮IC＝西沢溪谷入り口駐車場(泊) 10/24駐車場6:20…鶏冠谷出合…11:35鶏冠山11:55…鶏冠谷出合…16:00駐車場＝勝沼IC＝愛川IC＝町田	紅葉にはまだ早いようで一部分であった。10名ぐらいの他の登山者に会いましたがピストンしたのとはほとんどいないようでした。クリーンハイク：燃えるゴミ 5グラム。(マスク3枚)
612	個人山行	ハイキング		関西	八経ヶ岳、日出ヶ岳	10/23	10/24	10/23大和八木＝行者還トンネル登山口6:15…奥庭道出合…9:35弥山…10:30八経ヶ岳…(往路下山)…14:00行者還トンネル登山口＝大台ヶ原P(心・湯治館泊) 10/24大台ヶ原P5:10…5:55日出ヶ岳6:25…正木ヶ原…大蛇崖…シオカラ吊る橋…10:10大台ヶ原P＝大和八木	週末とあって両山とも登山者が多かった。紅葉は終わっていたが弥山、八経ヶ岳では霧水が見られ強い日でも水が顔に当たって痛かった。日出ヶ岳では眼下に熊野灘を見ながら文字通りの日の出を拝むことができた。大蛇崖は先端に行くまで大行列。
613	自然保護部山行	ハイキング		丹沢	菩提峠	10/23	10/23	秦野＝(貸し切りバス)＝菩提峠にて植栽植樹を実施菩提峠13:30＝秦野	子供も含め総勢200人。主催者による丹沢の自然保護、菩提峠での植樹活動の歴史についての話を聞いた後、活動開始。カマでの茅刈り、クワでの穴掘り、苗を植えて標識リボンをつける、と分担作業で5本あまりを植樹。昼休憩時に三の塔登り口辺りでゴミ拾い。不燃物(空きカン)30g、可燃物(菓子袋)10g
614	個人山行	岩登り	紅葉の奥秩父で久しぶりのクライミング	奥秩父	乾徳山旗立岩中央岩稜	10/23	10/23	10/23 徳和駐車場 集合 7:00 = 大平牧場P 7:30 … 道満尾根 … 月見岩8:50…第一岩稜(取付)10:10 … 乾徳山頂上10:50(ランチ)…旗立岩中央岩稜(取付)12:20 … 第一岩稜終了点14:00 … 大平牧場P 16:00= 徳和駐車場 解散 17:00	出発時は曇り、前日に雨が降り登山道も岩も濡れている。稜線に上がると雲間から雪化粧になった富士山と南アルプスが見えました。当日は午後から晴の予報なので、乾徳山旗立岩中央岩稜～頂上直下の第一岩稜を継続登攀する予定でしたが、第一岩稜を先に登り、中央岩稜の岩が乾くのを先見してランチ後に登ることにしました。第一岩稜は1ピッチ(Ⅲ)を登り、乾徳山頂上から富士山を眺めながらのんびりランチ。その後、中央岩稜3ピッチ(Ⅲ～Ⅳ中)を登攀(もちろんⅣ+はパートナーに託しました)。午後は晴で常に新雪の富士山を眺めながら、冷たい風に震えながら久しぶりの外岩を堪能しました。
615	個人山行	岩登り		東北	木地夜鷹山	10/23	10/24	10/23 鷺沼駅16:00＝みしま宿道の駅(仮眠) 10/24 みしま宿道の駅6:00＝6:30長谷川駐車場7:00…7:30黒沢越分岐…12:30木地夜鷹山…14:30長谷川駐車場＝鷺沼駅 解散	山深いみちのくの紅葉を愛でつつ、西会津長谷川の清流を辿り、大スラブを登攀してみれば、知る人ぞ知る名峰木地夜鷹へ。
616	個人山行	ハイキング		陣馬・高尾	陣馬山	10/24	10/24	町田＝八王子＝高尾＝(バス)＝八王子城跡BS8:15～8:58城山9:20…杉沢の頭…堂所山14:05…15:17陣馬高原下BS＝高尾	私を含めコロナで山行から遠ざかっているメンバで体力と山行感覚を確認するために実施しました。天気も良く和気あいあいとした子ミを拾いながらゆくり歩くことができた。ゴミは平均して各人約レジ袋(小)位の多くの量を拾うことができた。ゴミ送料 324g (空き缶2本の重量は含まず)/内容:たこ吸い殻、あめ個別包装ビニール、ビニール袋、紙くず
617	ハイキング企画部山行	ハイキング	⑤東京近郊の山	奥多摩	奈良倉山	10/24	10/24	町田＝八王子＝上野原＝(バス)＝鶴峠9:35…10:55奈良倉山11:20…鶴塚山…山沢入りのヌタ…15:15小菅の湯＝上野原＝八王子	天候に恵まれ、奈良倉山から雪を被った富士山を眺めることが出来た。尾根筋の紅葉が少しずつ始まっていた。巨樹の道では朽ち果てた太い幹に心が痛んだ。下山路の大木の木は健在!山入りのヌタからの下山路は、筋力なびに少しずつ崩壊が進んでいる様だった。クリーンハイク:総重量1kg 不燃物(缶、瓶等) 650g、可燃物350g(ビニールテープ等) 登山道は、何処から飛ばされてきたような作業用又は赤布のなれの果て?のようなテープ類が少し。林道では、古い空き缶や瓶等の古いゴミが多かった。又、4輪トラック、一斗缶、トタンなども見かけたが未回収。
618	個人山行	ハイキング		甲府	茅ヶ岳	10/24	10/24	町田＝愛川IC＝韭崎IC＝深田公園P8:30…女岩…11:15茅ヶ岳11:50…14:10深田公園P＝韭崎IC＝愛川IC＝町田	曇一つないお天気に恵まれた。茅ヶ岳山頂からの展望はすばらしくみんなで山岳パノラマを楽しんだ。クリーンハイク、総重量1,850g 不燃ごみ1,350g(ビン、空き缶) 可燃ごみ500g(タオル、弁当の空き箱)
619	個人山行	岩登り	都連盟・東京登山学校スタッフ研修会	丹沢	広沢寺	10/24	10/24	10/24 小田急町田駅7:04＝7:25本厚木8:00＝広沢寺バス停…8:40広沢寺の岩場(弁天岩)14:40＝広沢寺バス停＝本厚木＝小田急町田駅	小田急下り電車人身事故の為遅延につき、町田駅発07:04分発に乗車。グレンデは、好天に恵まれて若い人を中心に、40名程のクライマーで賑わいを見せ、当グループは予定通りにプログラムを実行出来た。

No	山行区分	山行形態	タイトル	山 域	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
620	個人山行	岩登り		伊豆・箱根	城山	10/24	10/24	10/24城山南面でマルチクライミング 8:00 ロープワーク、確保の練習 16:00、帰宅	スラブ慣れするまでショートルートで練習、3本程登ると要領を思い出したので、休憩して、マルチルートに登る。Aルートと決めたが南面の左端の馬だらけのルートに登り、バンドを見上げると中央ルートなので、バンドを移動して、Aの取りつき点へ移動。支点はリボルテであり、危ない支点が無くなり快適なクライミングができた。軽々と三日月ハングをリードして行くパートナーを見て“すごいなー”とつぶやく。
621	個人山行	ハイキング		北アルプス	下ノ廊下	10/25	10/26	10/25大町=扇沢=黒四ダム8:00…下の廊下… 16:30阿曾原温泉(霧意)10/26阿曾原温泉7:00… 水平道…13:45樺平=糸魚川=大町	毎年行こうと計画していても9月、10月の2ヶ月ほどしか開通しないためテン場が混んでいる情報を見てためらっていた。平日を狙ったので阿曾原小屋のテン場は空いていた。予報では曇りだったが阿曾原小屋手前で雨が降り出し雨の中のテントとなって夜には大雨になった。自然の気まぐれには、受け入れて尊重するのが登山者の心得と思い対応していくことがヘルプアップにつながるのかもしれない。翌日水平道では青空になって予定より早く下山できたので帰ることにした。下の廊下は道の補修がしっかりされていて安全に通行できたが長いので予定より時間がかかった。これだけお金と作業をしているので入山料を取ってもいいくらいと思う。最近の前日に黒部ロッジに宿泊してから余裕を持って朝早出する人が多いようだ。
622	個人山行	ハイキング		北アルプス	下ノ廊下	10/25	10/27	10/25扇沢=黒部ダム13:00…(下降点等対策)… 15:00ロジックろよん・素泊まり(泊) 10/26 ロジックろよん5:30…黒部ダム6:40…内蔵助谷出合… 別山谷出合…十字峠14:30…東谷吊り橋…仙人谷ダム… 17:00阿曾原温泉小屋(泊) 10/27阿曾原温泉小屋6:30…折尾谷…大太鼓…志合谷… 13:20樺平駅	10/25夜、ご自宅からの緊急連絡を受けて1名が翌朝、黒部ダム駅にて難解し帰宅。以後2日間、下ノ廊下・水平歩道は2名。この計画は阿曾原温泉小屋の宿泊予約開始とともに申し込みをし、黒部で前泊、行動時間にも余裕を持ったものとした。2日間とも天気にも恵まれ黒部の山々の奥の深さ、多大な時間と人間の力を費やして作られた歩道の偉大さを改めて実感した。ルート上の濡れた丸太のハンゴ・栈橋の通過には緊急の連絡をし、全長150mの志合谷素振りトンネルは真っ暗でヘッドランの灯りのみ、天井からは染み出た水の雨、足元は一面5~10cm位の水…通過後はすっきり濡れネズミ状態でした。天候に恵まれ時間の余裕があったので実施でき貴重な山行となりました。
623	個人山行	ハイキング		奥多摩	高水三山	10/25	10/25	町田=八王子=拝島=青梅=軍畑9:00…平浅… 高源寺…常福院11:22…11:26高水山…12:00岩茸石山112:40…惣岳山13:34…15:13御嶽	少し紅葉が始まっていました。心配した雨にも会わず静かな奥多摩のミニ縦走を楽しむことができてよかったです。
624	個人山行	ハイキング		関西、中国・四国	三瓶山、森山、氷ノ山、御在所岳	10/25	10/28	10/25三瓶温泉=定の松/西の原登山口0700…男三瓶0835…女三瓶…大平山…孫三瓶…子三瓶…1151 西の原登山口/定の松=大田市=倉吉=岡金温泉=富山親上…宿 10/260645…登山口0730…上森山0905…中森山1005…下森山1145…1300犬伏峠…快湯館…スボーツセンター前=岡金温泉=倉吉=鳥取(泊) 10/27鳥取=群家=若桜=氷ノ山ふれあいの里0855…登山口0905…氷ノ山越…氷ノ山1055…東根尾避難小屋…1345氷ノ山鉢伏BS=八鹿=福知山=京都=古屋(泊) 10/28名鉄バスセンター=0934湯の山温泉…中道…1240御在所岳=ロープウェイ=湯の山温泉BS=近鉄湯の山温泉=近鉄四日市(泊)	前半は曇りがち、後半は晴れの天気で笹原、ススキ、ブナ林など変化にんだ景色、紅葉の中を気持ちよく歩くことができた。後半、左足くるぶし付近に痛みはないものの腫れ、内出血が認められたので、最終日に整形外科を受診した。初日に蛇を踏んだせいかなと思ったが、かまれた形跡はなくそのまま様子を見ることになった。徐々に良くなってきている。
625	個人山行	ハイキング		丹沢	三ノ塔	10/26	10/26	秦野=ヤビツ峠9:10…富士見橋…二ノ塔…10:54 三ノ塔11:13…11:58牛首…12:41大倉=渋沢	低気圧通過後の好天に恵まれ、冠雪の南アルプスも望めた。マスク1枚を含む、可燃物170g重を持った。
626	個人山行	ハイキング		丹沢	大山	10/27	10/27	秦野駅8:25=ヤビツ峠9:12…イタツミ尾根… 11:00大山山頂11:07…16丁目…養毛越…12:53 養毛=名古屋	16丁目から養毛越までの登山道は、木道などで整備されていました。ゴミは可燃物が10g重だけです。
627	個人山行	ハイキング		丹沢	高松山 (P500まで)	10/27	10/27	新松田=田代向BS7:45…長寿橋…p5008:40…9:50 田代向BS	この時期蛭はもう大丈夫だろうと思いましたがとんでもない、うじゃうじゃいました。11月いっぱいには注意が必要です。山行途中多少の雨にあっても山頂を目指すのですが、蛭にはめっぽう弱く早々に退散しました。
628	個人山行	ハイキング		丹沢	大山	10/27	10/27	伊勢原=(バス)=大山ケーブルBS9:00…こま参道… 男坂…阿夫利神社下社11:10…女坂…大山寺11:40…12:50こま参道入口…旅館あさだ(昼食)… 大山ケーブルBS=伊勢原	男坂の途中で降り始めた雨は、下山途中の大山寺辺りでやんだ。大山寺の山頂は色づき始めたばかり。大山寺の後方の木が全部伐採されていて驚いた。グリーンハイック:総重量700g(可燃物300g(缶)、ペットボトル、ストックの先端部分等)、可燃物400g(タバコの吸殻、下着他)バスを降りてこま参道入口までの間にタバコの吸殻が結構捨てられていた。男坂はゴミが少なかった。大山寺の公衆トイレのすぐそばには着替えて落ちていったのか、女性の大さめの下着が落ちていた。
629	個人山行	ハイキング		丹沢	大山	10/27	10/27	町田発=秦野=(バス)=ヤビツ峠9:00…春岳山… 10:50大山…12:35下社…追分…12:55こま参道	途中から雨が降り出したので安全に下りる為ゴミ拾いはのぼりのみとした。マスクのゴミが多かった。可燃ごみ30g 不燃ごみ80g
630	ハイキング企画部山行	ハイキング	②スケッチハイク	丹沢	震生湖	10/28	10/28	秦野8:20…今泉湧水池…白笹稲荷…9:30震生湖10:30…11:20柳窪スポーツ広場12:00…12:45 八国見山13:10…14:00渋沢	1名都合により参加取り消し。震生湖から頭高山まで行く距離が長くなり、スケッチの時間が十分に取れないことから、八国見山までの山行にすることを提案し全員の賛同を得て、ゆっくり丘陵の自然を楽しみながら歩くことにした。結果的に晴天にも恵まれ、震生湖、渋沢丘陵、八国見山のコースを雪をかぶった富士山とともに、スケッチや写真、植物観察を楽しみながら歩くことができた。拾ったごみ 燃えるゴミ150g(マスク6、ペットボトル3、その他) 燃えないゴミ520g(缶5、ビン3、その他)
631	個人山行	ハイキング		大菩薩	大菩薩嶺	10/28	10/28	町田=八王子=甲斐大和=(バス)=上日川峠9:20… 福ちゃん荘…11:10雷岩…13:00大菩薩峠… 介山荘…福ちゃん荘…14:30上日川峠=(バス)=甲斐大和=町田	グリーンハイック実施 缶…2000g 燃やせるゴミ…600g(マスク2枚) 上日川峠~甲斐大和までのバスが平日は14:00と15:45の2本、15:45のバスまでの時間を紅葉した山で久しぶりのメンバーとのんびり交流できた。
632	個人山行	ハイキング		大菩薩	大菩薩嶺	10/29	10/29	自宅=上日川峠P…11:00福ちゃん荘…(唐松尾根)… 雷岩…12:00大菩薩嶺…12:10雷岩12:50… 大菩薩峠…福ちゃん荘…14:30上日川峠P=帰宅	平日にもかかわらず駐車場は超一杯。天気にも恵まれ大菩薩も多くのハイカーが訪れていた。ゴミは全く落ちておらず、ティッシュとマスクのみ回収し持ち帰った。

No	山行区分	山行形態	タイトル	山 域	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
633	個人山行	ハイキング		陣馬・高尾	石老山	10/29	10/29	高尾=相模湖=(バス)=プレジャーフォレスト前8:15…石老山11:10・1130…展望台…プレジャーフォレスト前13:00=相模湖	石老山入口からのコースは通行止めではない。頸籠寺付近の石が登山道をふさいだため。フォレストプレジャー前から往復する。
634	個人山行	ハイキング		大菩薩	大菩薩嶺	10/29	10/29	町田=八王子=甲斐大和=上日川峠9:15…9:35福ちゃん山荘…介山荘…11:50雷岩12:20…12:30大菩薩嶺…13:55丸川峠…ゲート…15:50大菩薩峠登山口BS=嵐山=町田	甲斐大和からのバスは満員で2台出発。紅葉と晴天に恵まれたので登山客の多いのに！ さすが若者男女に人気の大菩薩です。展望楽しみ 立ち止まり 時間を要しました。丸川峠への下山は我々パーティのみ。静かな歩きが秋を名残惜しむ感たっぷり…
635	個人山行	ハイキング		関西	大杉谷、大台ヶ原山	10/29	10/31	10/29町田=新横浜=小田原=名古屋=三瀬谷=(タクシー)=大杉谷登山口11:10…千尋滝…15:30桃ノ木山の家(泊) 10/30山の家6:00…堂倉小屋10:20…日出ヶ岳13:15…14:00ビジターセンター14:10(レクチャー)…15:00・湯治館(泊) 10/31西大台ヶ原コース 湯治館7:25…展望台9:50…11:45ビジターセンター 東大台ヶ原コース 湯治館8:00…大蛇グラ10:00…11:50ビジターセンター=(タクシー)=大和上市=京都=小田原=新横浜	三日間お天気に恵まれて、日本三大峡谷の一つの大杉谷では岩、鎖場もあり険しい道でしたが、エメラルドグリーン色の沢、7つの雄大な滝など緊張しながらも十分に楽しめました。大台ヶ原では西コースは手つかずの自然を、東コースは大蛇淵の絶景と紅葉等それぞれ分かれて楽しんできました。ジャンボタクシー 三瀬谷駅から大杉谷登山口まで18090円(上村タクシー) 大台ヶ原ビジターセンターから大和上市駅 25000円(大淀タクシー)でした。
636	個人山行	ハイキング		丹沢	塔ノ岳	10/30	6/30	古淵=沢沢=大倉BS8:10…堀山の家…花立山荘11:20…11:55塔ヶ岳12:25…見晴茶屋…14:50大倉BS=沢沢	晴天の土曜日、バス停には長蛇の列。臨時便が行きも帰りも出た。若者がほとんど。山頂も大賑わい。下山するとき観音茶屋が開いていて、お客も数人いた。とっても非常にきつかったが、何とか山頂まで行って良かった。
637	個人山行	ハイキング		丹沢	大室山	10/30	10/30	自宅=加入道山登山口P8;30…10:20加入道山10:50…前大室…前権現…14:00登山口…14:35加入道山登山口P=自宅	田代沢ルートは初めての為、時間を考慮し大室山ピストン断念。途中急斜面の為、赤テープも確認できず慎重に地図確認。守屋さんの地図に渡渉箇所2ヶ所と明記されているが、沢水は枯れていた。田代沢ルートの2:2と明記されているが20分程時間オーバーした。
638	個人山行	ハイキング		大菩薩	宮地山	10/30	10/30	町田=八王子=大月=森屋荘8:00…サクラ沢峠…セーメーバン…大塚山分岐…11:00宮地山11:30…林沢戸入り口…13:00奈良子入り口…14:40大月=八王子	冠雪富士と紅葉を愛で、ゆく秋を惜しむ静かな山歩きだった。大月からのタクシーは道路崩壊のため、金山鉱泉までは入らず、森屋荘迄とのこと。
639	個人山行	ハイキング		中央沿線	高川山	10/30	10/30	八王子=初狩7:45…分岐…(女坂)…9:15高川山…古宿分岐…田野倉分岐…むすび山…13:00大月=八王子	【感想・情報】快晴の一日で富士山がよく見えた。八王子発6:35松本行はすし詰めではないものの登山客でいっぱい。初狩まで降りる人は少なくその先を目指しているようだ。
640	個人山行	ハイキング		九州	英彦山	10/30	10/31	10/30自宅= JR小倉駅=(レンタカー)= 源じいの森(泊) 10/31源じいの森=別所P7:10…英彦山野営場…西辻分岐…(北西尾根)…ハンゴ…9:20中岳9:30…9:40南岳10:00…上宮社前…(表参道ルート)…奉幣殿…11:30 別所P=小倉駅= 帰宅	英彦山は日本三大霊山(修験場)で、山頂にある上宮社まで様々なルートを選択して短時間で登れる。深緑とエングが織りなす紅葉の色が美しく映える楽しい山。山頂までは自然の豊かさが満喫できる北西尾根を登り、帰りの駐車場には史跡を辿りながら下った。この時期は天候も安定し、コロナが落ちてきたこともあるせいか、表参道ルートは登山客でにぎわっていた。
641	個人山行	ハイキング		丹沢	檜洞丸	10/31	10/31	相模大野=立石建設砂利採石場入口6:30…神の川ヒュッテ…ヤタ尾根…熊笹の峰10:30…11:30檜洞丸12:30…ヤタ尾根…神ノ川ヒュッテ15:30…16:20立石建設砂利採石場入口=相模大野	熊笹の峰から雨になり下山まで降り続いた。檜洞丸山頂付近の紅葉はほぼ終わっていたが、熊笹の峰までの稜線は、ツツジや紅葉の色づきが美しかった。ヤタ尾根の1200m付近ではブナやカエデ、モミジの紅葉が広がっていた。クリーンハイイク:総重量1000g 不燃物440g(アルミ缶、スチール缶、薬莢)、可燃物560g(タバコの吸殻、ビニール袋、ビニールバック、ビニール包装、ペットボトル)、立石建設からヤタ尾根入り口までは、大きなゴミ、空き缶、ペットボトルが立っていた。登山道に入るとアメの包装紙などや小さなビニール系のゴミが多く、山頂には昔に埋められたと思われるゴミ(多くはビニール類)が土の中から露出していた。今回は手づつまみとれる範囲のゴミを持ち帰った。
642	アルパイン企画部山行			丹沢	山岳スポーツセンター	10/31	10/31	集合9:00クライミングボード前にて セルフレスキュー訓練 9:00~15:15 心肺蘇生法(胸骨圧迫実習) 15:20~16:00 16:10終了解散 心肺蘇生法については、雨で地面が濡れていたため、食堂の一角を借りて実施(1時間の会場使用料が発生。参加者で負担)	残念ながら天気予報が当たり、10時過ぎから雨が降り出した。多少の雨よげができたのでそのまま続行し、できることを実習した。クライミング経験年数が比較的に長いメンバーたちであったので、ロープワークと自己脱出は省略し、懸垂下降訓練に時間をかけた(システムの確認、負傷者が出た時の対応など)。懸垂下降時の事故が多いと言われており、安全なクライミングを楽しめるよう危険の再認識もした。胸骨圧迫練習は各人が99%以上を得ることができた。